

令和 6 年度

歳入歳出決算補充説明

人 事 委 員 会

人事委員会関係の令和6年度歳入歳出決算の概要について、ご説明申し上げます。

【歳入決算】

単位：円

款 項 目	予算現額	調定額	収入済額
07 分担金及び負担金			
2 負担金			
6 総務費負担金	255,000	255,125	255,125
14 諸収入			
5 受託事業収入			
1 総務関係受託事業収入	14,000	14,000	14,000
8 雑入			
2 雑入	70,000	73,500	73,500
合 計	339,000	342,625	342,625

はじめに、歳入決算額についてご説明申し上げます。

まず、「令和6年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」46頁の第7款 分担金及び負担金、第2項 負担金、第6目 総務費負担金のうち、人事委員会関係分については、予算現額25万5千円に対し、収入済額が25万5,125円であります。これは、能登半島地震等に係る災害救助費交付金の受け入れによるものです。

136頁の第14款 諸収入、第5項 受託事業収入、第1目 総務関係受託事業収入については、予算現額、収入済額とも1万4千円であります。

また、142頁の第8項 雑入、第2目 雑入のうち、人事委員会関係分については、予算現額7万円に対し、収入済額が7万3,500円であります。

以上、人事委員会関係分の歳入決算額の合計は、予算現額33万9千円に対し、収入済額34万2,625円となります。

なお、収入未済はございません。

【歳出決算】

単位：円

款 項 目	予算現額(A)	支出済額(B)	差引(A-B)
2 総務費			
9 人事委員会費			
1 人事委員会費	126,821,000	124,770,829	2,050,171
合 計	126,821,000	124,770,829	2,050,171

続きまして、歳出決算額についてご説明申し上げます。

244頁の第2款 総務費、第9項 人事委員会費、第1目 人事委員会費については、予算現額1億2,682万1千円に対し、支出済額は1億2,477万829円、不用額は205万171円です。

支出済額の内訳としましては、人事委員会の開催、事務局職員の人件費等事務局の運営に要した経費、給与関係調査に要した経費、各種競争試験等の実施に要した経費、公平審査関係及び労働基準監督業務に要した経費であります。

以上、簡単ではございますが、人事委員会関係の令和6年度歳入歳出決算の概要説明を終わります。

なにとぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

令和6年度

歳入歳出決算補充説明

監査委員事務局

令和6年度歳入歳出決算のうち、監査委員事務局関係につきまして、その概要をご説明申し上げます。

はじめに、歳入決算額についてご説明申し上げます。

まず、「令和6年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」の46頁の第7款 分担金及び負担金、第2項 負担金、第6目 総務費負担金のうち、監査委員事務局関係分については、予算現額32万5千円に対し、収入済額が32万5,110円です。これは、能登半島地震へ応援派遣しました職員の人件費について、石川県から支払いを受けたものです。

次に、142頁の第14款 諸収入、第8項 雑入、第2目 雑入のうち、監査委員事務局関係分については、予算現額2万8千円に対し、収入済額が3万1,095円です。これは、会計年度任用職員に係る雇用保険料の本人負担分であります。

以上、監査委員事務局関係分の歳入決算額の合計は、予算現額35万3千円に対し、収入済額が35万6,205円となります。

なお、収入未済はございません。

【歳入決算】

単位：円

款 項 目	予算現額	調定額	収入済額
7 分担金及び負担金 2 負担金 6 総務費負担金	325,000	325,110	325,110
14 諸収入 8 雑入 2 雑入	28,000	31,095	31,095
合 計	353,000	356,205	356,205

続きまして、歳出決算額についてご説明申し上げます。

246頁になります。

第2款 総務費、第10項 監査委員費、第1目 監査委員費のうち、監査委員事務局関係分は、予算現額2億2,700万3千円に対し、支出済額は2億2,530万8,900円、不用額は169万4,100円です。

支出済額の内訳は、監査委員や事務局職員の人件費、監査業務に要した事務費です。

主な事業内容としては、定期監査、財政的援助団体等監査及び住民監査請求に基づく監査を行いました。

また、一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算審査、健全化判断比率及び資金不足比率の審査並びに内部統制評価報告書の審査を行いました。

以上をもちまして、監査委員事務局関係の令和6年度歳入歳出決算の概要説明とさせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

【歳出決算】

単位：円

款 項 目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	差引 (A-B)
2 総務費			
10 監査委員費			
1 監査委員費	227,003,000	225,308,900	1,694,100
合 計	227,003,000	225,308,900	1,694,100

令和 6 年度

歳入歳出決算補充説明

出 納 局

令和 6 年度三重県一般会計歳入歳出決算の出納局関係について、その概要をご説明申し上げます。

【出納局歳入決算概要】

(単位：円)

款 項 目	予算現額	調定額	収入済額
7 分担金及び負担金			
2 負担金			
6 総務費負担金	497,000	497,472	497,472
10 財産収入			
2 財産売払収入			
2 物品売払収入	915,000	915,695	915,695
14 諸収入			
2 県預金利子			
1 県預金利子	34,849,000	34,945,614	34,945,614
8 雑入			
1 小切手未払資金組入	40,790,000	43,759,951	43,759,951
2 雑入	2,977,000	5,607,611	5,607,611
6 違約金及び延納利息	0	15,375	15,375
15 県債			
1 県債			
1 総務債	147,000,000	147,000,000	147,000,000
出納局関係分 計	227,028,000	232,741,718	232,741,718

まず、歳入についてご説明申し上げます。

お手元の「令和 6 年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」の 40 頁をご覧ください。

40 頁の第 7 款「分担金及び負担金」第 2 項「負担金」のうち、出納局関係は、

予算現額 49 万 7,000 円

調定額、収入済額 49 万 7,472 円

となっております。これは、能登半島地震等に係る災害救助費交付金の受け入れによるものです。

120 頁の第 10 款「財産収入」第 2 項「財産売払収入」のうち、出納局関係は、

予算現額 91 万 5,000 円

調定額、収入済額 91 万 5,695 円

となっております。これは、不用物品の売却によるものです。

132 頁の第 14 款「諸収入」第 2 項「県預金利子」のうち、出納局関係は、

予算現額 3,484 万 9,000 円

調定額、収入済額 3,494 万 5,614 円

となっております。これは、歳計現金の運用益です。

続いて、142 頁の第 8 項「雑入」のうち、出納局関係は、

予算現額 4,376 万 7,000 円

調定額、収入済額 4,938 万 2,937 円

となっております。内訳の主なものについては、小切手未払資金組入であり、税の還付金のうち小切手等を振出して一年を経過したものを歳入として組入したものです。

148 頁の第 15 款「県債」第 1 項「県債」のうち、出納局関係は、

予算現額 1 億 4,700 万円

調定額、収入済額 1 億 4,700 万円

となっております。これは、財務会計システムにおける新システムへの移行業務に係る起債充当分です。

【出納局歳出決算概要】

(単位：円)

款 項 目	予算現額	支出済額	不用額
2 総務費			
1 総務管理費			
1 一般管理費	359,495,000	354,916,508	4,578,492
9 会計管理費	501,052,000	475,306,597	25,745,403
出納局関係分 計	860,547,000	830,223,105	30,323,895

次に、歳出についてご説明申し上げます。

178 頁の第 2 款「総務費」第 1 項「総務管理費」第 1 目「一般管理費」のうち、出納局関係は、

予算現額	3 億 5,949 万 5,000 円
支出済額	3 億 5,491 万 6,508 円
不用額	457 万 8,492 円

となっております。これは、出納局職員の人件費です。

また、188 頁の第 9 目「会計管理費」につきましては、

予算現額	5 億 105 万 2,000 円
支出済額	4 億 7,530 万 6,597 円
不用額	2,574 万 5,403 円

となっております。支出済額の主なものは、財務会計システム及び電子調達システム（物件等）の運用に要した経費、証紙販売手数料及び会計年度任用職員の人件費等です。

以上で歳入歳出決算の説明を終わり、引き続き財産の管理及び処分につきまして、その概要をご説明申し上げます。

地方自治法上、財産は公有財産、物品、債権及び基金の 4 種類に分類されており、このうち、出納局におきましては基金にかかる現金等を保管・運用しております。

602 頁の次頁以降が「財産に関する調書」となっており、同調書の 13 頁から 24 頁に各基金の状況を記載しておりますが、総括して次表により説明いたします。

【35 基金の状況 総括表】

区分		前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
不動産	土地	— m ²	— m ²	— m ²
	建物	— m ²	— m ²	— m ²
動 産		347, 048 点	139, 626 点	486, 674 点
有 価 証 券		(32, 307, 605, 392 円)	(19, 418, 501, 186 円)	(51, 726, 106, 578 円)
		32, 307, 605, 392 円	19, 418, 501, 186 円	51, 726, 106, 578 円
現 金		(127, 975, 092, 400 円)	(1, 075, 635, 910 円)	(129, 050, 728, 310 円)
		150, 943, 706, 694 円	▲12, 938, 245, 606 円	138, 005, 461, 088 円
計		(160, 282, 697, 792 円)	(20, 494, 137, 096 円)	(180, 776, 834, 888 円)
		183, 251, 312, 086 円	6, 480, 255, 580 円	189, 731, 567, 666 円

注) ()内は、出納整理期間を含めた積立・取崩後の額。

令和6年度決算にかかる35基金を合わせた出納整理期間後の決算年度末現在高は、1,807億7,683万4,888円で、前年度末現在高に比べ、204億9,413万7,096円増加しております。

なお、基金については、确实かつ効率的に運用し、2億9,187万3,073円の運用益がございました。

続きまして、令和6年度三重県歳入歳出決算審査意見書により、監査委員からご意見をいただきました事項に対する、出納局の取組をご説明申し上げます。

財産管理等につきましては、物品購入利活用書を活用した高額物品の適切な取得・管理、3年ごとの悉皆調査による遊休物品の現状確認等、「みえ物品利活用方針」に基づく取組を進め、物品全般について適切な取得・管理・利活用・処分を図っています。

資金の運用につきましては、資金の需給をより正確に把握するとともに、金利の動向を見ながら債券による中長期運用を実施するなど、引き続き、安全かつ効率的な資金運用を行っていきます。

以上をもちまして、令和6年度決算並びに財産についての説明を終わります。

なにとぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

令和 6 年度

歳入歳出決算補充説明書

議会事務局

令和 6 年度三重県一般会計歳入歳出決算の議会事務局関係について、その概要をご説明申し上げます。

【議会事務局歳入決算概要】

(単位：円)

款 項 目	予算現額	調定額	収入済額
7 分担金及び負担金			
2 負担金			
7 議会費負担金	269, 000	269, 424	269, 424
14 諸収入			
8 雑入			
2 雑入	47, 392, 000	47, 440, 274	47, 440, 274
15 県債			
1 県債			
15 議会債	76, 000, 000	76, 000, 000	76, 000, 000
合 計	123, 661, 000	123, 709, 698	123, 709, 698

まず、歳入についてご説明申し上げます。

お手元の「令和 6 年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」46 頁をご覧ください。

第 7 款「分担金及び負担金」第 2 項「負担金」第 7 目「議会費負担金」のうち、議会事務局関係分は、

予算現額 26 万 9, 000 円

調定額 26 万 9, 424 円

収入済額 26 万 9, 424 円

となっております。これは、災害救助費負担金であります。

次に、142 頁の第 14 款「諸収入」第 8 項「雑入」第 2 目「雑入」のうち、議会事務局関係分は、

予算現額 4, 739 万 2, 000 円

調定額 4, 744 万 274 円

収入済額 4, 744 万 274 円

となっております。収入済額のうち主なものは、令和 5 年度に交付した政務活動費のうち、実績額との差額が返還されたものであります。

次に、172 頁の第 15 款「県債」第 1 項「県債」第 15 目「議会債」は、

予算現額	7,600 万円
調定額	7,600 万円
収入済額	7,600 万円

となっております。これは、委員会室音響設備等更新工事に充当したものであります。

【議会事務局歳出決算概要】

(単位：円)

款 項 目	予算現額	支出済額	不用額
1 議会費			
1 議会費			
1 議会費	1,552,687,000	1,538,900,959	13,786,041
合 計	1,552,687,000	1,538,900,959	13,786,041

次に、歳出について申し上げます。

174 頁の第 1 款「議会費」第 1 項「議会費」第 1 目「議会費」は、

予算現額	15 億 5,268 万 7,000 円
支出済額	15 億 3,890 万 0,959 円
不用額	1,378 万 6,041 円

となっております。

支出済額の内訳は、

議員報酬等に要した経費	7 億 2,973 万 6,197 円
議会運営に要した経費	5 億 1,929 万 8,580 円
事務局職員の人件費	2 億 8,986 万 6,182 円

であります。

以上をもちまして、議会事務局関係の令和 6 年度三重県一般会計歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。